

加藤哲郎さん講演会

「元731部隊軍医と強制不妊手術」

—731部隊軍医少佐・長友浪男は、なぜ厚生省で強制不妊手術担当になり、北海道副知事になりましたのか—

11月17日(土) 資料代500円

14:00~14:30 趙林山監督挨拶 「731」の制作意義

14:30~16:30 加藤哲郎さんのお話と質疑

講演会場：生涯学習センター

クリエイトホール5階ホール
(八王子市東町5-6)



専用駐車場はありません
JR八王子駅北口から徒歩4分
京王八王子駅から徒歩4分



講演会場を
クリエイトホール5階
ホールに変更！！

主催：八王子731部隊パネル展実行委員会
実行委員長 松本智量
お問い合わせ 080-4407-9554
e-mail exhibition731@yahoo.co.jp



趙林山監督緊急来日

「銅雀台」で著名な中国人映画監督が、展示会に合わせて緊急来日！！
今、準備中の映画「731部隊」に込める思いを語って頂きます(30分)

「731部隊・100部隊の現在の課題」パネル展

入場無料

11月13日(火)~18日(日) 10時~18時

会場：アミダステーション1階(パネル展示)

2階 731部隊関連動画上映【※15日(木)午後のビデオ上映はありません】



← 731部隊全景
731部隊集合写真 →



加藤哲郎さん

プロフィール



近刊



一橋大学名誉教授。1947年岩手県生まれ。東京大学法学部卒業。博士（法学）。英国エセックス大学、米国スタンフォード大学、ハーバード大学、ドイツ・ベルリン・フンボルト大学客員研究員、インド・デリー大学、メキシコ大学院大学、早稲田大学大学院政治学研究科客員教授、などを歴任。専門は政治学・現代史。インターネット上で「ネチズン・カレッジ」主宰。著書に『社会と国家』『ワイマール期ベルリンの日本人』『日本の社会主義』（岩波書店）、『国境を越えるユートピア』『象徴天皇制の起源』『ゾルゲ事件』（平凡社）、『情報戦と現代史』『「飽食した悪魔」の戦後』『731部隊と戦後日本』（花伝社）など多数。

趙林山さん<11.17 緊急来日>

中国・北京から映画監督の趙林山さんが来日。この展示会場にて映画「731」の制作意義を30分間、熱く語ります。2019年1月のクランクインに向けて、史実に基づいた制作を目指し、侵華日軍第731部隊罪証陳列館：金成民館を歴史顧問に招聘。陳列館や安達の野外実験場も訪れ、準備を進めてきました。日本人の役には日本人、中国人の役には中国人、ロシア人の役にはロシア人、それぞれの国の俳優を配置する予定です。戦後74年、「731部隊」の真実を伝える貴重な映画の誕生といえるでしょう。



金成民館長（左）と趙林山（右）

中国の新進気鋭の映画監督

「銅雀台」2012

香港スターのチョウ・ウンファ（周潤發）が、三国志で名高い曹操役を演じる歴史ロマン大作「銅雀台」。

曹操が人生最後に愛した女性を中国の人気女優リウ・イーフェイ（劉亦菲）が演じ、その幼なじみで、彼女を守るために命も捧げる穆順（ぼく・じゅん）役として、玉木宏が出演している。



侵華日軍第七三一部隊罪証陳列館

「我的前任是极品」2014

